

平成22年度 第2回 (5月) 理事会議事録

- 日 時 平成22年5月13日(木) 午後6時30分～8時00分
- 会 場 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- 出席者 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、
荒木、田畑、出野、山田、宮野、酒井、栗本、
山西、杉山、増田、栗本監事、事務(岩崎)
- 欠席者 井戸田、山中監事
- 議 長 今井

【討議内容】

I. 行動報告(4月分)

- 4月1日 大阪府庁岡田氏と公益法人申請面談
運天
- 2日 大阪医療技術学園専門学校 入学式
今井
- 3日 第5回近畿医療フォーラム
今井、運天、酒井、山田
- 6日 会計担当者会議
高田
- 7日 日本医療学院専門学校 入学式
今井
- 8日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、
清水、荒木、田畑、井戸田、出野、
山田、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、
増田、栗本監事
- 10日 子宮頸がん検診啓発活動・献血推進活動
今井、清水、山西、増田
- 13日 学術部会
高田、宮野、山西
- 13日 医療関連サービスマーク認定調査
運天
- 14日 糖尿病療養指導部会
井戸田
- 15日 パリアフリー2010開会式
今井
- 15日 情報組織部会
運天、井戸田、酒井、杉山、山西
- 15日 地区事業部会
田畑、栗本
- 19日 地区事業部会
田畑、栗本
- 20日 渉外部会
清水、増田
- 21日 常務理事会
今井、運天、吉本、荒木
- 23日 一般検査部門 定期講習会
宮野
- 24日 近臨技会長会議
今井
- 28日 総務・会計部会
運天、吉本、酒井、杉山

II. 経過報告

1. 日臨技

平成22年4月11日に理事会が開催された。

1. 組織運営規程・細則の変更と近畿担当者:総務部・渉外法制部(田中、佐野)、教育研修部(玉置)、公益事業Ⅰ部(湯浅)、公益事業Ⅱ部、事務局・地区担当(森嶋)。
2. 会長有給制導入:1200万円。
3. 前年度事業の一部廃止:AED研修、共催目的事業、会長と語る夕べ。
4. 新規事業の検討の開始:賠償保険・リンクスを一
本化し全会員加入を日臨技直接納入(自動引き落とし)、再入会の入会金の廃止。

5. 新法人制度対応のために契約:ペリージョンソン
コンサルタルティングと契約6. 諸会議開催:4月24
日総合制度補償政策委員会、検査値標準化部会。

2. 近臨技

- 4月24日会長会議が開催され、以下について協議した。
 1. 平成21年度事業報告と決算報告。
 2. 平成22・23年度役員人事。
 3. 平成22・23年度事業計画案と予算案。
 4. 次期近畿医学検査学会候補。
 5. 平成22年度スケジュール。
 6. 近畿地区内の日本臨床検査薬協会関連の問題等の
情報提供手段。
 7. 近畿地区内の日臨技情報提供の公平化。
 8. 会長会議の名称変更、近畿地区協議会。
 9. 第59回日本医学検査学会での各府県の協力。
 10. 日臨技公益法人改革。

3. 公益法人移行委員会(運天副会長)

- 4月21日に委員会が開催された。
 - 大阪府提出用の大臨技事業内容報告書の検討をした。
 - 決算総会での公益法人関係議案については、今回は報告のみとする。

4. 事務局

- 〈総務部〉
 - 4月28日に部会を開催した。
 - 大臨技定期総会について検討した。
 - 大臨技会報(通巻第196号)の作成について検討した。
 - 賛助会員への対応について検討した。
 - Web関連作業について検討した。
 - 大臨技ニュース4月号を発行した。
 - 大臨技ホームページを更新した。
- 〈会計部〉
 - 4月28日に部会を開催した。
 - 3月度収支計算書を作成した。
 - 日臨技へ3月分会費の送金を行った。
 - 平成21年度決算書の作成を行った。
- 〈渉外部〉
 - 4月20日に部会を開催した。
 - 平成21年度の事業について反省を行った。
 - 子宮がん検診の推進活動および第33回献血推進活動の報告を行った。産経・毎日新聞、朝日放送ニュースで活動紹介した。大臨技5名、細胞検査士会21名、献血協力受付97名、採血60名が報告された。
 - 今年度の事業についての内容を検討した。

5. 事業局

- 〈情報組織部〉
 - 4月15日に部会を開催した。
 - 新入会員研修会、財務管理研修会内容の検討を行った。
 - 4月14日に糖尿病療養指導第21回定例勉強会開催した。参加者38名(会員24名、関係者14名)があった。
- 〈地区事業部〉
 - 4月18日に部会を開催した。
 - 3月20日大阪産業創造館で行われた施設連絡会への反省会を行った。59名
 - マタニティカーニバル2010に関して話し合った。ボランティア募集について:HP上では掲載済み。6月号のニュースとともに案内を送付する。今現在、4名のボランティアの申し込みがあった。体験コーナーの項目:4Dエコー、血液さらさら、骨密度、脳年齢、血管年齢等を行う。その他予約方法について話し合った。

〈学術部〉

4月13日に部会を開催した。

- 平成21年度決算について報告した。
- 第3回学術部講演会について打ち合わせを行った。
9月の第3土曜日に関西医大で行うことと決まった。
その他順次報告をする。

Ⅲ.他、報告

1.看護の日について（竹浦副会長）

- 平成22年5月15日（土）9:30～16:00 看護協会
桃谷センターにて開催される。大臨技からは顎部工
コ一、血糖値、尿検査で行事に参加する。学術3名、
一般3名、生理5名、DM5名、理事3～4名で運用し
ていく。

2.第6回大臨技教育セミナー（竹浦副会長）

- 平成22年7月17日（土）9:30～16:00 関西医科
大滝井病院2階の臨床講堂にて行う。
- 特別講演と演者、テーマは決定済みである。認定技師
の内ひとりの小谷かおり氏に決定した。5月末までに
セミナーの原稿の記事を仕上げ、広報に送る予定とす
る。

3.呼吸の日ボランティア（高田常務理事）

- 呼吸の日記念フォーラムのイベントの参加者が753
名であった。呼吸機能の体験者が435名であった。
- 結核予防会3名、技師会会員11名が参加した。

4.平成21年度大臨技事業報告書を大阪府に提出

- （運天副会長）
- 平成21年度大臨技事業報告書を提出するにあたり、
役員住民票の提出をお願いした。大阪府提出予定は
6月上旬と考えている

5.その他

- 平成21年度日臨技の生涯教育研修制度の修了者179
名に修了証書の発送を行った。

Ⅳ.議題

1.平成22年度定期総会（平成21年度決算報告）

- （吉本常務理事）
- 第2号案の変更事項の説明があった。会計監査報告
は、東野監事から村上監事に変更となった。当日、浅
田会計事務所の山中監事が出席する。
- 総会会場のレイアウトの説明と報告の順序の説明をし
た。
- 総会終了後、新旧役員と現役員、大臨技OBの方との
懇親会を行う。

2.大臨技定款変更案の確認と校正（運天副会長）

- 資料の大臨技定款と内閣府モデル定款との比較をし
た。第11条の定期総会を定時総会に変更する。第4
条の事業に関して具体的に記入する。第17条の監事
の解任についてに関連し、理事の解任が無いが、根
拠を確認する。第7章の基本財産の記述は、無しとす
る。37条大阪府の認可を削除し、総会の決議によっ
て変更する。
- 大阪府から許可が出たら、会員に広報し、臨時総会を
行う。

3.その他

- 賛助会員未申込企業について役員から再依頼すること
とした。
- 未賛助会員企業から広告依頼があったが、検討の結
果、賛助会員となってから依頼の授受をすることと
し、以後、総務部で対応する。
- 会員名簿の本年度作成についての報告があった。
- 名簿不掲載会員については、事前に証明を提出するこ
とを広報している。
- 会員名簿については、本年度も現状どおり作成するこ
ととした。